

# マンガ文化×大学

レクチャー&対話プログラム「ラボカフェ」で「マンガカフェ」を開催します。

●毎回ゲストをお招きし、マンガについて、楽しく、マジメに語り合うシリーズです！

マンガカフェ第6回

定員 50名

当日先着順・途中退場可

## 怖いマンガ・グランプリ

8月20日(金) 19:00-21:00

入場  
無料

マンガ収集家、オルタナ書店「タコシエ」の書店員にして京都精華大学マンガ学部の講師という多彩な顔をもつ大西祥平さんをゲストに迎え、ひたすら「怖いマンガ」について語り合います。大西祥平さんが繰り出すレア本、珍本も含めながら、怖いマンガのオンパレード。集まったみなさんの投票で、怖いマンガベスト10も決めたいと思います。

怖いマンガ大好物という方も、怖いマンガが1頁も読めない方も、どんどんご参加ください。マンガカフェは、あなたがマンガについて語る場です。実話系、フィクション系どちらでも、お勧めの怖いマンガ持参、大歓迎です。グランプリ入賞を目指しましょう。

ゲスト：大西祥平／マンガ系ライターを中心に、評論、原作、編集協力、復刻レーベル運営など、マンガ関係の文章業全般を兼務する、自称「漫ぶらぁ〜」。2009年より『ジヨージ秋山捨てがたき選集』（青林工藝舎）の監修を担当し、『海人ゴンズイ』『ドストエフスキーの犬』といった名作・怪作群を刊行。主な著書に『マンガ地獄変』シリーズ、原作作品に『警視正大門寺さくら子』（作画・高橋のぼる）、協作品に『極道めし』（土山しげる）など。原作者・小池一夫氏の作品史の全貌に迫る「小池一夫伝説」（「映画秘宝」）など、マンガ関係の評論、レビューなどを各誌で連載中。東京・中野のカルト書店「タコシエ」のスタッフ、京都精華大学マンガ学部講師も務めている。

■カフェマスター：伊藤遊（京都精華大学国際マンガ研究センター研究員）

金水敏（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター、センター長）

主催／アートエリア B1 共催／大阪大学 21世紀懐徳堂、京都精華大学国際マンガ研究センター

### ラボカフェ 会場／アートエリア B1

■京阪中之島線「なにわ橋駅」地下1階コンコース

■地下鉄「淀屋橋駅」「北浜駅」から徒歩約5分

【ラボカフェ、マンガカフェに関するお問い合わせ】

大阪大学コミュニケーションデザイン・センター（CSCD）

cscd@ns.jim.osaka-u.ac.jp

【アートエリア B1 についてのお問い合わせ】

アートエリア B1 TEL.06-6226-4006（12:00～19:00）

※月曜休（祝日の場合は翌日）

※車いすでお越しの場合は、あらかじめアートエリア B1までご連絡いただけますようお願いいたします。

主催／アートエリア B1（大阪大学+NPO 法人ダンスボックス+京阪電気鉄道株式会社）

共催／大阪大学 21世紀懐徳堂

企画制作／大阪大学コミュニケーションデザイン・センター（CSCD）、NPO 法人ダンスボックス

協力／NPO 法人 recip [地域文化に関する情報とプロジェクト]

